



## 夏の暑さしのぎレクリエーション

生活支援員 岡本 知香

夏の暑さしのぎレクリエーションが今年も行われました。

今年は、『井上ファミリーバンドの演奏』と『かき氷食べて暑さを乗りきるぞ〜!』を内容に進めました。久しぶりの井上ファミリーバンドでは、“♪岬めぐり”“♪さんぽ”“♪涙そうそう”など利用者の方に合わせた曲を沢山演奏していただきました。利用者の方にも楽器を持って参加していただき、とても盛り上がりました。また、普段笑顔をよく見せない利用者の方も久しぶりに笑顔を見せてくださった姿に音楽の力を再確認しました。中でも涙そうそうは、即興で高山こずえさんとセッションし、綺麗な歌声を聴き、皆さんしっかりと酔いしれていました〜!

かき氷のほうでは食堂の窓に海の中をイメージさせた装飾にし、ハワイアンブルー・メロン・いちごの3種類から選んでいただき、食べていただきました。

笑顔で『楽しかった〜!』『おいしかった〜!』と利用者の方からの言葉を聞き、「この言葉があるから私は頑張れる!」と気づかされ、それと同時に様々なレクリエーションを通して「楽しむこと」が人間を生き生きさせる事を学んだ時間となりました。



## アツいぜ! みんなでアソーボー! なつまつり

生活支援員 上原 卓也

「アツいぜ! みんなでアソーボー! なつまつり」始まります! オープニングムービーでの施設長の合図で〇年ぶりの夏祭りの幕開けです。ステージイベントでは、「二人羽織」や「たたいてかぶってじゃんけんポン」「音楽の発表」など様々なイベントが行われました。

利用者の方と職員がペアになってゲームをしたり、利用者の方VS職員などゲームを楽しんでおられました。

もちろん、出店もあります! 今回は、「わたがし」「かきごおり」「金魚すくい」など準備しました。みなさん、スタンプラリーのカードを持ち各出店を回っておられました。

ステージイベントのクライマックスは、「みやざき犬」の登場です。みやざき犬が来ることは、実行委員以外知らされていませんでした。みやざき犬の登場に、利用者の方々、職員が「わあ〜!!」と歓声を挙げられる中、みやざき犬と実行委員によるダンスの披露です! マネをしながら踊る利用者や手拍子をされる利用者の方々。ココロもカラダもアツくなったなつまつりになりました。



## ぶらり電車の旅♪

## パイヤ班紹介

生活支援員 上原 卓也

「ねえ～!! 電車来たよ～!!」5月16日にパイヤ班体験日南市飢肥へ行ってきました! 天気はあいにくの雨でしたが、パイヤ班は、そんなの関係ありません。雨の日の楽しみ方を知っているのです! 南宮崎駅からみやざきらしい黄色の電車に乗り日南市飢肥へ出発です。現地に着くと、風情漂う街並みにみなさんほっこりとした笑顔になられているようでした。お腹が空いては戦は出来ぬ「ギャラリーこだま」でお昼ごはんです。日南名物「カツオ炙り重」を食べました。生で食べたり、焼いて食べたり、お茶漬けにして食べたりと、色々な食べ方で味わい堪能されていました。食事の後は、飢肥城散策です。飢肥城跡の中にある、杉の木に手をあてパワーをもらったり、資料館の見学をしたり満喫されました。帰りの電車の中では、みなさん疲れたのか、スヤスヤと電車に揺られ眠っておられました。あまりない電車の旅が出来き、楽しめたのではないのでしょうか。



## 体験デイに参加するにあたって

## ショコラ班紹介

生活支援課 保利 翼

7月13日金曜日、ショコラ班B班の方々(工藤健治さん・三輪真誉さん・椎葉駿さん)と綾のてるはの杜(サイクリングターミナル)へ体験デイに行かせていただきました。今回は少し視点を変え、夏と言うことで夏の風物詩であるバーベキューを行いました。当日は天候も悪く、少し不安もありましたが、利用者様一人ひとりとても笑顔が見られ、お肉・お野菜と美味しそうに食べておられました。日頃はイオンモールであったり、ダイエーであったり買い物がメインとなっていたのですが、今回違った視点で体験デイになったのではないかと思います。



## 住吉地区花火大会に参加して

## アップル班紹介

生活支援員 星崎 悠成

アップル班の男性利用者6名と職員3名で参加してきました。利用者の皆様は屋台を巡りながら、美味しそうなのがあると、すぐにお買われ、笑顔で食べられていました。やがて花火が打ちあがると、釘付けになられ、「綺麗」という言葉も聞かれています。今回の体験デイでは普段の園生活では体験できない事が出来、利用者の皆様にとって、忘れられない思い出になったのではないかと思います。

